

庁舎改築周辺整備事業基本方針（案）に関する説明会
質問・意見の要旨

○予算・コスト削減について

- ・くにちゃん家・まさちゃん家等の建設費はどうなるのか。
- ・ガソリンスタンドの移転に要した費用は出てこないのか。
- ・ランニングコストの関係も踏まえて検討してほしい。
- ・工事費上昇の面から半年でも1年でも工事前倒しができないか。
- ・コスト削減を目指して頑張ってきたが、結論的にはほとんど変わらないということは残念だが、この問題はしょうがないということか。
- ・太陽光発電の設備は、A B C案どの場合でも、0円から10億円というのはあるのか。
- ・起債の試算として、例えば総額80億、100億、120億とした場合の仮定を方針に入れるのはどうか。
- ・1億円でも基金を減らして、地域整備課の道路予算に回せるはず。
- ・民有地取得費もこの年度末の基本計画の中で概算にせよ示せるという理解でよいか。

○情報発信について

- ・住民は金額にすごく神経質であるため、情報発信は細目にやってほしい。
- ・A B C案の判断の参考になるような、説明を知らせてほしい。
- ・住民に分かりやすい具体的な資料を提示してほしい。
- ・どういうふうに利用できるのかというイメージがまだ正直全然沸いてこない。
- ・推進委員会で説明した起債の資料を方針に入れて伝わるようにしたらどうか。
- ・どちらかというと今の若い人の方がその後の部分の起債を負っていくわけだから、そういう事柄が分かるようにしてほしい。
- ・A B C案の面積の下に2階建て3階建て等記載してほしい。
- ・用地取得対象面積も記載してほしい。
- ・この会ではここまで話が進んだみたいなのが情報発信であるといい。

○意見聴取について

- ・職員との意見交換はやったのか。
- ・いつの段階でどの案で行くというのは目途として今日言えないか。
- ・慌てて事業を進めてしまうのはどうか。
- ・今3案の方針が示されているが、最終的にどういう形でいつそれが決定されるのか。
- ・A B C案は住民投票で決めたらいいか。
- ・様々な会に参加して意見を言っているが、本当に反映されているのかどうかというのが実感として全く感じられていない。意見が流されてしまっているような印象を受ける。毎回参加してよかったと思えない。
- ・A B C案はアンケートで聴けばいい。税金の納付書を送付しているし、予算が何億もあるのだから。

- ・具体的に私の意見はどこへ行ったのかということは知りたいのではないかな。
- ・この2つに分かれた町民の意見（BC案）を、この先どのように町がまとめていくのか、最終的な案をどういうプロセスで出していくのか。

○道路・駐車場・緑について

- ・A案の駐車場の感じがとてもよくできている。
- ・ガソリンスタンドを移転しなくても広い入口を造れたのではないかな。鶴溜線の拡幅をしなくても済んだのではないかな。
- ・鶴溜線を拡張してくれるという案があったが大賛成である。
- ・国道18号線の渋滞の原因対策としても交差点を一体化するとか、機能的な信号をつけるとか考えてほしい。
- ・大きな駐車場はどこでもある。だけど、あるときには足りない、ある時にはがらんとしている、これを何か解決するような方法を工夫してほしい。
- ・事業地内は回遊というか一方通行のように利用するということも十分に考えられるのではないかな。
- ・緑の回廊であるということにはもうこだわらなくていいのではないかな。
- ・木を中心とした生態系があって初めて森と言えるのであって、今の敷地の中が森と呼んでいるのは中々違和感がある。

○公民館検討について

- ・工事期間中に活動が中断されないよう知恵を絞ってほしい。
- ・公民館機能は、あまり考えられていない。中央公民館だけで考えているのではないかな。中央公民館とその他の公民館との関係を一度示してもらいたい。
- ・コストが上がっているのに、面積を20%以上下げるというのをなぜ特に公民館で検討しなかったのか。
- ・公民館の面積を減らすとなった場合、図面を書き直すのを1年でできるのか。
- ・公民館の面積もある程度縮小案で検討してほしい。
- ・公民館の面積が据え置きになっているということが皆さん腑に落ちないのではないかな。元の基準を5,000㎡でなくて2,500㎡から始めるという考え方はないかな。
- ・中軽の庁舎の敷地に限らず、他の町有施設も有効活用する等、全体として考えてほしい。
- ・PFIは、基本計画の中で導入するかしないかまで決めるのか。
- ・ぜひ公民館の面積は5,000㎡から始めるのではなくて、既存の2,500㎡から始めてもらうのが、皆さんの気持ちが前向きに検討していけるのではないかな。
- ・公民館はもっといろいろな意見を吸い上げて、お金を貯めて10年後でもいいのではないかな。

○建物の設えについて

- ・品位について、どのように捉えているか。
- ・派手な外観はいらない。
- ・庁舎に屋根をわざわざ造らなくてもいいのではないかな。

- ・機能的な普通のデザインでいいのではないかな。
- ・耐用年数を80年以上取るような形、かつSRCではなくて、できれば全体、主要構造物も、木造で建築をするということも検討してほしい。

○民有地取得について

- ・民有地取得はもう決定されたのか。
- ・民有地取得費について、ある程度目論見というか大体こんなものではないかという概算で示すことは現段階でできないのか。
- ・費用が決まっていないということは、用地取得の契約をしてないということなのか。
- ・民有地を買わずに、設計者にはそれなりに変形地を有効に活用する案があるはずだから、そういう案を出してもらったらいいいのではないかな。
- ・こういう事情があってもどうしてもこの土地を買わないと建てられないという理由を公表しないと納得いかない。

○利便性について

- ・木もれ陽の里（保健福祉課）はどうなるのか。
- ・高齢者が利用する保健福祉課などは、ワンストップで新庁舎内にしてほしい。
- ・住民が利用しやすい庁舎をお願いしたい。
- ・住民サービスの面からも職員の人たちが働きやすい環境を考えてほしい。

○賛辞について

- ・こういう場で、苦情なり、改善方法を言ってそれを取り上げてもらうという方向性でやっているということがいい。
- ・本当に慎重に進めてきていただいて感謝したい。
- ・今回のプロセスについては非常にオープンに行われていて、進め方についてすごく改善されて良かった。
- ・進め方については、非常にこれからの軽井沢町のあるべき住民参画で、相当時間をかけて本当の意味の住民参画パブリックインボルブメントという形で進められてきたことについては非常に大きな進展と感じている。
- ・すごい立派な計画というか、詳細に渡って検討されていてよい。
- ・すごく分かりやすい資料の作成には感謝している。

○その他

- ・防災の面もしっかり考えてほしい。
- ・カーボンニュートラルの関係もしっかり考えてほしい。
- ・庁舎建替えは必要か。ピカピカの出来上がってきた状態の庁舎が欲しいのか。
- ・オイルの管理についての仕様等は、設計事務所とこれから確認するのか。
- ・将来起こる不確実性に対するフレキシビリティということを徹底しておきたい。
- ・コンストラクションマネジメントをぜひ加えてほしい。